

いきいき輝く 前橋づくり



迎春

平成十八年 元旦

前橋市議会議員一同

迎春

平成十八年 元旦

前橋市行政自治委員一同



前橋市長

高木政夫

市民の皆さん、新年あけましておめでとうございます。

一昨年の合併によって誕生した人口三十二万人の前橋市も、早いもので二回目の新春を迎えました。また、わたし自身は、市長に就任して三年目となりますので、昨年にも増して市政運営にまい進したいと決意を新たにしております。

さて、わたしは「元気で楽しい前橋」を目指す中で、本市の新たなまちづくりとして、昨年「生命都市いきいき前橋」構想を掲げております。これは、本市の特性である充実した医療機関、全国有数の生産額を誇る農業、豊かな自然環境などを生かして、「生命」を尊び・はぐくみ・守ることのできる安全で安心な都市を実現し、市民の皆さんが健康で生き生きと暮らせる社会を築いていくことです。

折しも本市では、今後の市政方針を明らかにするため、平成二十年度を初年度とする長期計画「第六次前橋市総合計画」の策定に取り組んでおります。そこで、この「生命都市」を前橋の将来都市

像に据え、構想を具体化し、実現するための施策の体系づくりを進めてまいります。

また今年には、幅広い事務権限が移譲され、迅速できめ細やかな市民サービスの提供が可能となる「中核市」への移行に向けた取り組みも始まります。

さらに、平成二十年度に本市で開催される「全国都市緑化ぐんまフェア」の準備が本格化するとともに、中心市街地の活性化の追い風として期待されている旧リヴィンの再生に着手するなど、前橋に活気とにぎわいを呼び戻す具体策が、いよいよ整ってまいります。

このように平成十八年は、本市の今後の方向性を決定する非常に重要な年であり、元気で楽しい「いきいき輝く前橋」へつり入向けて躍動する一年にしたいと考えております。市民の皆さんにおかれましては、これまで以上に、市政へのご参加とご協力をお願い申し上げます。

結びに、新しい年が、皆さんにとりまして明るく希望に満ちあふれた、爽り多く素晴らしい一年となりますように、心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。